

# 吹田市地域医療推進懇談会 作業部会の進捗について

# 平成30年度 吹田市地域医療推進懇談会作業部会について

## 1. 作業部会 設置趣旨

吹田市地域医療推進懇談会で、在宅医療における訪問看護の果たす役割の重要性についての意見が出された一方で、訪問看護師の人材確保や人材育成、また訪問看護事業所間や病院との連携等についての課題も挙げられた。

それらを踏まえ、**在宅療養患者を支える看護職の連携促進と訪問看護の活性化等のための具体的対策**について議論をするために設置。

## 2. 作業部会構成員

市内の公立・公的病院の看護部(5名)

(大阪大学医学部附属病院、国立循環器病研究センター、市立吹田市民病院、  
済生会千里病院、済生会吹田病院)

吹田市介護保険事業者連絡会訪問看護部会(2名)

大阪府訪問看護ステーション協会豊能ブロック教育ステーション(1名)

大阪府吹田保健所(1名)

## 3. 作業部会 開催経過

第1回 課題の抽出と取組の現状、具体化する取組の選択について(H30.8.6)

第2回 具体化する取組の課題等について(H30.10.4)

第3回 取組の実施に向けた検討(H31.1.15予定)

# 訪問看護と病院看護師の課題・取組の現状

## ○訪問看護の課題と取組の現状

### 課題

- 訪問看護師の人材確保・育成
- 病院看護との円滑な連携体制の構築
- 訪問看護事業所間の連携やネットワーク構築

### 取組の現状

- 訪問看護ステーション協会等が中心になり、病院看護師やケアマネジャー等と訪問看護師との交流会・研修会の開催
- 訪問看護事業者間の交流研修会の開催

## ○病院看護師の課題と取組の現状

### 課題

- 在宅医療や訪問看護に対する理解促進
- 地域での生活を見越した看護の提供
- 認定看護師や専門看護師等の地域での活躍

### 取組の現状

- 病院看護師の訪問看護事業所への出向
- 訪問看護事業所での短期間の実地研修
- 在宅療養の理解促進のための研修の実施
- 近隣の訪問看護事業所と看看連携を目的とした学習会を開催

など

# 課題に対する対策への主な意見

これらの課題と取組の現状を踏まえ、作業部会では以下の3つの取組について、その実現の可能性を含め、実施に向けた課題やその対策等について議論を深めていくこととした。

人材  
確保

連携  
促進

理解  
促進

病院看護師の訪問看護事業所への出向のしくみ

連携  
促進

理解  
促進

病院看護師の訪問看護事業所への  
短期間の実地研修

連携  
促進

理解  
促進

病院看護師と訪問看護事業所の  
連携促進のための研修会等の企画

人材  
確保

訪問看護師の人材確保  
(人材育成含む)

連携  
促進

病院看護師と訪問看護  
事業所の連携促進

理解  
促進

病院看護師の訪問看護  
に対する理解が深まる

# 取組の実施に向けた議論の概要

人材  
確保

連携  
促進

理解  
促進

## (1) 病院看護師の訪問看護事業所への出向のしくみ

### 主な意見

#### 病院看護師のメリット

- 在宅医療や訪問看護の理解が深まり、在宅で療養可能な患者像への認識が広がる
- 地域での生活を見越した看護ができ、看護の質の向上と、退院支援の充実に繋がる

#### 訪問看護事業所のメリット

- 病院看護師の出向を受入れることで、訪問看護事業所の人員が増える
- 病院と顔の見える関係ができることで、退院支援の円滑化など連携強化がすすむ
- 病院からの依頼が増えることで、利用者が増え、経営の安定につながる
- 急性期の看護技術が学べることで、訪問看護師のスキルが向上する

#### 実施にあたっての課題

- 労働条件の調整が課題(給与差額、福利厚生等)
- 病院の看護体制を維持するための調整が必要
- 出向する訪問看護事業所の選定をどうするか
- 訪問看護事業所における出向者に対する教育体制の確保が可能か
- 訪問看護事業所の人材確保についてのニーズを一元的に把握するところがない

## (2) 病院看護師の訪問看護事業所への短期間の実地研修

### 主な意見

- 短期間の実地研修であれば、病院の看護師を受講させたい
- 訪問看護ステーション協会の実地研修の利用実績が少ない
- 訪問看護ステーション協会の現場実習は2日間。希望すれば現場実習期間を延長できるような仕組みを作ってもらいたい
- 研修受け入れ先の訪問看護事業所に対する補助や、負担を軽減するような支援策について検討する必要がある
- 訪問看護師にとっても、病院看護師から学ぶ機会になる

## (3) 病院看護師と訪問看護事業所の連携促進のための研修会等の企画

訪問看護ステーション協会等が中心に実施している取組の活性化について

### 主な意見

- 企画・運営を少人数でしており、負担が大きい
- 企画から病院看護師も関わり、長期的に継続できる取組にした方がよい
- 病院の研修会の一つに組み込むと、病院看護師も興味を持つ